

事業所名 グループホーム有松

作成日: 2024 年 11 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念の周知が出来ていない。	理念の再確認する。	月2回のグループホーム会議の際には、理念を読み上げ職員内にて再確認を行う。理念にそった介護が実践出来るよう、職員全体で取り組む。	3～6ヶ月
2	18	年長者の言葉使い、声掛けを良くする。	初心にかえり、声掛け、対応時意識する。	職員同士がお互いに注意し合い、年長者に対する声掛け、対応を良く出来る様に心掛ける。	6ヶ月
3	39	備蓄品の量の再確認。	食料、飲料の量の見直し。	利用者様・職員を含めた備蓄の量が適切であるか、再確認する。不足している物がないか、あったら良いものはないか検討する。	3～6ヶ月
4	16	災害対策・訓練の充実。	家族様・地域の方々との訓練をする。	運推会議などで集まった際に、消防署員の方を招き避難訓練を行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。